

2025碧南市認知症啓発イベント講演会

入場
無料

『支える側が支えられるとき』 ～認知症の母が教えてくれたこと～

講師：藤川 幸之助 氏（詩人）



写真提供：長崎新聞社

■詩人・児童文学作家。日本児童文学者協会会員。

■1962年生。長崎大学大学院教育学研究科修了。

■小学校の教師を経て、現在は認知症の母親の介護の経験をもとに、命や認知症を題材にした作品を作り続けている。また、認知症への理解を深めるため全国各地で講演活動を行い、詩の朗読を交えた講演は好評を博し講演回数は500回を超える。作品や活動は、「天声人語」などの多くの新聞やNHKハートネットTVなどのメディアでも取り上げられている。

『満月の夜、母を施設に置いて』（中央法規）

私は今日も帰る。
母はひよいいと開けて

母にとつては重い重い扉を
私は帰る。

それで
母を老人ホームに入れたまま

と聞いた。
ずっとその扉をみつめているんだ

私がホームから帰ってしまつと
私が出ていった重い扉の前に

私が出た後をついてきた。
私の手をぎゅっとつかんだ。

静かに座って私を見つめる母が
涙の向こう側にぼんやり見えた。

「扉」
認知症の母を
老人ホームに入れた。

日時：令和7年9月23日（火・祝）

開演：14:00～16:00（開場：13:30）

場所：碧南市芸術文化ホール シアターサウス

碧南市鶴見町1-70-1

申込み：令和7年8月4日～9月12日 電話にて受付

定員：100名（先着）

【申し込み・問い合わせ】

碧南南部地域包括支援センター（0566-46-5282）

主催：碧南南部地域包括支援センター、碧南市役所高齢介護課